

ベトナム社会主義共和国の地方自治体との新たな提携 (新規・拡充)

平成30年度予算要求額: 10,582千円

背景

◆市内唯一の総領事館であるベトナム総領事館が2009年に移転開設して以降、在堺ベトナム人の人口が大幅に増加している(※)現状を踏まえ、多文化共生社会を促進する観点からも、堺とベトナムとの更なる理解と交流の促進が望まれている。

◆成長著しいアセアン諸国の中でも今後益々の発展が期待されるベトナムとの交流分野を拡大することで、堺とベトナムとの友好関係の強化を図るとともに、持続可能な開発社会の実現に向け、両国の発展に寄与させる。

※平成21年の136人から平成29年9月時点で1,459人と約10倍に増加している。

現在の交流は継続しつつ、新たな連携を基にして 以下の項目を中心に交流の拡大を図る

総合

◆地方自治体の職員を相互派遣することにより、両国における相手国特有文化の理解の促進を図り、施策展開に直接的に寄与させる。

文化

◆セミナー、フェスタ、講座等の文化啓発イベントの開催、参加を拡大することで、両国文化の市民への浸透を図り、持続可能な開発社会の相互構築と多文化共生社会の推進を図る。

観光

◆ベトナム航空の増便や機材の大型化、さらにはLCC直行便の新規就航などの機会を的確にとらえ、ベトナム国内の国際観光都市におけるイベント開催時に堺のPRを行うことで観光インバウンドの増加を図る。

経済

◆ベトナム進出を予定する在堺企業に対するインセンティブを働かせる。
◆定期的なミッション団の派遣や経済セミナーの開催により的確で良質な情報の共有を図る。